



子どもや大人が

共に支えあう地域づくり

第5グループ



今の小学生は？

【不登校が増えている 上田市は特に多い】
とよく聞くけれど

不登校生徒数 (在籍比)	令和3年度		令和4年度		令和5年度
小学校	全国	1.56%	全国	1.70%	
	長野県	1.30%	長野県	2.10%	
	上田市	1.75%	上田市	2.18%	上田市3.06%

今の小学生は？

困っているのではないか

不登校が増えている から

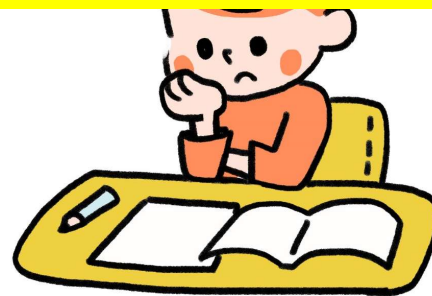
そんな困りごとを解決できれば

ちょっとまってよ。。。



本当に困ってるの？

そんなことはない！



困っている事にすら 気が付いていない
のではないか

家庭では 親に守られている
学校では先生に守られている



親の価値観の中にいれば 安全安心
学校の価値観の中にいれば 安全安心



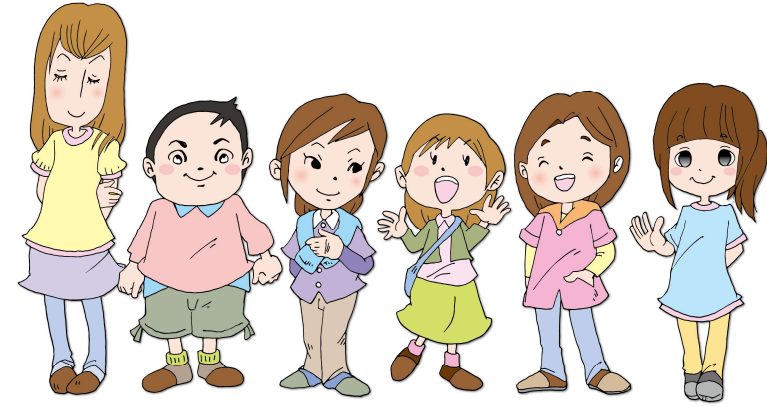
だったら言われた通りにやっていれば安全安心



お母さんの想いに反して怒られるのはイヤ
みんなと違うことして先生に怒られるのはイヤ
友達と違う意見を言って 変な風に思われるのはイヤ

【多様化】って言うけれど

自分の好きな事だけ
やっていけばいいのか？



安全安心の中で 周りを気にしながら
ら毎日を送っていけばいいのか？

このまま大人になった時に困るかも？

なぜなら

誰も守ってくれない
色々な人たちと出会う
多種多様な仕事、場面に出会う



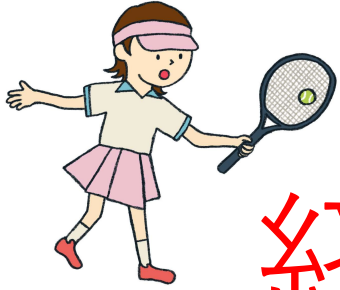
誰も守ってくれない

ということは…

自分で選択して
自分で決定して
自分で責任を取る

大人になれば必要なことではないか

では 何をすればいいのか



経験・体験をすること

経験・体験することで
何が生まれるのか



自己決定力が付く

体験の場のイベントを 開催して



今 おばちゃん2人が出来ることは何か

経験・体験のイベントに
参加しなくても できること



まずは身近なところ
誰でもできることは何か



会話のきっかけを作ろう

あいさつ + ONE



あいさつ + ONE 初級編

おはようございます

+ いい天気ですね

こんにちは

+ 今日は寒いですね

あいさつ + ONE 中級編

おはようございます

+ この前はワンちゃん連れて来ましたね

こんにちは

+ お昼ご飯食べた？

あいさつ+ONE 上級編

おはようございます

+ 顔色悪いけど疲れてる？

こんにちは

+ 何かいいことあった？

楽しそうだよ

ご近所さんに声を
かけたのは
いつですか？



自分の力で考えることが出来ない子どもが増えている

経験、体験が少ないので自分で判断できないことが増えている

親の感心の度合いによって子どもの経験の差が大きくなっている

昔は不便だったので自然と多くの経験が出来ていた。
祖父母との同居、地域の方々とのつながりが多かったので見守ってくれる方々がいたことで安心した環境の中で経験、体験することが出来ていた
今は共働き、核家族化、自治会とのつながりの減少、安全面から知らない人とは関わらないなど子どもにかかわる大人が限定される。

経験・体験を増やしていけばいいのではない
か

どうやって経験・体験の場を増やしていけば
いいのかを考え始めました

今より昔の方が 親がかかわってなかったん
じゃないか

経験・体験することで何が生まれるのか

何のための経験・体験なのか

経験・体験することで何が生まれるのか

経験・体験が楽しい ためになった だけでなく

そこに会話が生まれる
交流が生まれる
多様の人がいることが感じられる

そんなことが 一番の肝になっているのではないか

会話が生まれることで

相手の気持ちがわかる

自分と違う価値観があってもいい事がわかる

会話が生まれることで交流に繋がる

交流が生まれることで

自分の存在の大切さを感じる